

反論書（記載例）

令和〇年〇月〇日

大分県介護保険審査会会長 殿

審査請求人
上記代理人

印

受領日

審査請求人が令和〇〇年〇月〇日付けで提起した要介護認定の処分に係る審査請求について、令和〇〇年〇月〇日、大分県介護保険審査会から処分庁（大分県〇〇市）の令和〇〇年〇月〇〇日付け弁明書の送付を受けたが、次のとおり反論する。

1 弁明書の「事実の認否」の項に記載された事実の認否

- (1) 記載の事実は、否認する。その理由は、・・・・・・・・であるからである。
- (2) 記載の事実中・・・・・・・・したこと、・・・・・・・・したこと及び・・・・・・・・したことは認めるが、その余の事実は、知らない。
- (3) 記載の事実は、知らない。
- (4) 記載の事実は、認める。

～ 等

(1)～(4)の記載例から該当項目に倣い記載

2 弁明書の「本件審査請求に対する意見」の項に記載された事実の認否

上記1と同じく、各記載内容について、「認否」を記載する。

3 審査請求人の反論及び主張

処分庁は、①・・・・・・・・、②・・・・・・・・、の事実に基づき本件処分をしたのであるから、本件処分は妥当なものであると弁明する。

しかし、すでに審査請求において主張したとおり、本件処分は、①・・・・・・・・、②・・・・・・・・、の点で違法不当であり、また、次に述べるような違法不当事由があるから、速やかに取り消されるべきである。

- (1)
- (2)
- (3)